



北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第 3298 回例会・2020 年 7 月 8 日

本日のプログラム

会員卓話

「プログラム委員長卓話」

川嶋 信義 プログラム委員長

2020～2021年度国際ロータリーテーマ

『ロータリーは機会の扉を開く』

R.I. 会長 ホルガー・クナーク

第 3297 回例会（7月1日）の記録

司会 松島親睦活動委員長

ロータリーソング 奉仕の理想

会長挨拶 岡村会長

本年度会長ということで、このような立場を頂きましたことを感謝申し上げたいと思います。私が入会したのが2014年で、今年で7年目です。まだまだロータリーとしては若輩の身でございまして、先輩方が沢山いらっしゃるこの北見RCの中ではまだまだ経験が少ないという風に思っております。この伝統と歴史のある北見RCの任はとても重たいものでございまして、まだまだ力不足ではございますが、その歴史に恥じぬように精一杯頑張っていきたいと思っております。

さて、昨年度の長屋会長から引き継ぎましてロータリーの運営を任された訳でございまして、皆さんもご存知の通りコロナ禍という中で世の中が動いている状況で、昨年度にしましては4ヶ月ほど例会がお休みという中で進んでおりました。7月に入って少しずつ落ち着いているのかなとは思いますが、東京・札幌圏では未だに感染者が出ているといった状況で、いつ北見でも感染者が出るか分からず、3月のようにクラスターが発生してしまえば、我々の北見RCの例会もまた休止してしまうということもありえるかと思っております。そういう面では注意深く見守りながら進めていきたいと思っておりますが、出来ることを探して、皆さんからご意見ご協力を頂いて果敢に活動を行っていききたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

これからの1年間、今日を含めて46回例会がございまして、皆様にとって有意義な例会になりますことを期待申し上げまして、簡単ですがご挨拶にかえさせていただきます。どうぞ1年間宜しくお願い致します。

幹事報告 田巻副幹事

- レターボックスに2020-2021年度北見RC要覧が入っております。また行事予定表、そして上期の会費納入の依頼書が入っておりますので確認頂きたいと思っております。
- 2019-2020年度のガバナー事務所は閉鎖となります。
- 先週の夜間例会の時に黒い扇子のお忘れ物があったということで届けられております。
- 7月の例会変更のお知らせ
7月16日(木)北見西RC 親睦夜間例会 7月23日(木)北見西RC 法定休会
7月24日(金)北見東RC 法定休会 7月29日(水)北見東RC 特別休会
- 本日、例会終了後の13時30分より理事会を開催致します。
- 潮田前幹事より、北見RCの100万円、無事振り込みを致しましたということでご報告がありました。

誕生記念 川村会員・藤田会員・駒形会員・潮田会員・小林会員・帰山会員・鈴木会員

結婚記念 田尾会員

入会記念 永田会員・松田会員・五十嵐会員・川村会員・太布会員・坂井会員・船橋会員・長屋会員・田尾会員・下元会員・森本会員・青山会員・小池会員・潮田会員・金田会員・帰山会員・柏尾会員・向井会員・西永会員・川嶋会員・川上会員

ニコニコBOX

桑原会員～お世話になりました。
佐藤会員～大変お世話になりました。皆様お元気で、ご活躍願っております。
長屋会員～1年間ありがとうございました。
太布会員～クラブ奉仕委員長を担います。宜しくお願い致します。
金田会員～今年度も引き続き会計を担当致します。宜しくお願い致します。また先日最終夜間例会にて会長賞を頂きました。ありがとうございました。
潮田会員～1年間ご迷惑の多かった幹事でした。ご協力を頂きありがとうございました。
岡村会長～1年間楽しく進めていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

プログラム 「新年度活動方針」



岡村会長

本年度のホルガー・クナーク会長はドイツのご出身で、今年度のテーマは『ロータリーは機会の扉を開く』となっております。

「ランクアップしましょう」

地区ガバナー 松田 英 郎

会長方針としては、ロータリーは機会の扉を開く場であるということとでございます。まさしく様々な機会を提供する場であって欲しいという願いを、各クラブに対してかけられておられると思っております。R I 2500地区の松田ガバナーの今年のテーマは『ランクアップしましょう』となっております。会員のユニークな発送を加えランクアップして活動してほしいという思いの話を幾度となくされております。そこで今年度の北見RCのテーマは『ロータリーの上質を目指しましょう』ということにさせていただきます。本年度はこのロータリーの基本とも言える私達の活動の原泉に焦点をあてて、上質を目指していきたいという風に考えております。そのために今年は4点ほど重点目標を掲げさせていただきます。1つは戦略計画の実施並びに見直しです。ホルガー・クナーク会長も述べておられますが、戦略計画というものを継続的に見直しして頂きたいという風なお話をされております。次に例会について目標を掲げさせていただきました。我々の活動の一番の大本は例会でございます。そのことは最重要にして考えていきたいと思っておりますので、従来の枠に囚われない様々な例会の可能性にチャレンジしていきたいと思っております。通常例会、夜間例会問わず例会の様々な可能性を考えて、メンバーの為になる楽しい例会を企画していきたいと考えておりますので、当然例会が楽しくなれば自ずと出席率の向上にも繋がって参りますので、クラブのより一層の活性化に貢献していきたいと思っております。次に事業への積極的な参加とさせていただきます。従来から例えば情報集会等、そういったところで夜にお酒を酌み交わしながら情報交換をしたり、楽しい会話をしたりという機会が設けられていたのですが、そういった場を少しでも多くとって頂いて、そういう情報交換の場所を沢山欲しいというような意見も多く寄せられておりました。そういったことも考えまして、情報集会というものも例年より若干多めに開催できればなどと思っておりますし、地域等の行事やクオーク会等の他社奉仕活動等も積極的に活用致しまして、メンバーが楽しく且つ、強度なネットワークを築けるような、意識や考え方を共有していきたいと思っております。最後の4点目に会員増強ということについて書かせて頂きました。我々はこのロータリーの会の繋がりを等をもっと沢山のの方に広める為にも、この61名の会員を64、65といった数字に近づけていくように皆さんと協力して進めていきたいと考えております。ロータリーの輪が広がることによって、今後の北見RCの活動も多大なるものが期待できるのではないかと考えております。

以上、重点目標を中心に据えて、より上質なより良いクラブになる為に、日々質の向上に努めていきたいと考えております。何分、私1人では全てのことが出来ないということで、各委員長さんをはじめ、メンバーの方々のご協力のもと、各種事業、例会を作り上げていきたいという風に考えておりますので、1年間どうぞ宜しくお願いしたいと思います。

太布副会長兼クラブ奉仕委員長

クラブ奉仕委員会は出席委員会、会員増強委員会、クラブ会報・広報・雑誌委員会、親睦活動委員会、プログラム委員会、職業分類会員選考委員会、ロータリー情報委員会の7つの委員会から成り、今年度の岡村会長の北見RC方針を踏まえ、連携を密にして各施策に取り組んで参りたいと思っております。しかしながら、今年は中国初のコロナウィルスの流行次第で行事が制約されると思っております。その状況の中でクラブの重点目標の1つでもある、事業への積極的な参加を奨励し会員拡大に繋げたいと試行している所でございます。後ほど正式なご案内があるかと思っておりますが、8月25日に新人オリエンテーションの開催予定をロータリー情報委員長である坂井会員から報告を受けてございます。このような積極的な動き、活動が会の活性化に繋がるものと思っております。1年間宜しくお願い致します。

高橋職業奉仕委員長

職業奉仕は、昨年は10月23日に日赤に職場移動例会ということがありました。それを私の方も今年は職場移動例会の方を担当させて頂くということになっております。世の中についてはまだまだ不透明な中でございますので、どうなることかわかりませんが、楽しい職場移動例会が出来ればと思っております。本年度の会長方針のもと、事業および専門職務の道德的水準を高め、品位ある業務は全て尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を生かしていくという目標を達成する為と同時に四つのテストを意識しながら1年間を過ごしていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

下元社会奉仕委員長

会長方針を念頭に、ロータリアンとして社会における奉仕の理想を力強く発信して参ります。そして社会奉仕プロジェクトを進めていくことで地域社会を活性化させ、同時にロータリーに対する地域市民からのイメージアップになるよう努めます。それが地区活動で示すランクアップしましょうに繋げていくことになると確信しております。本年度も4つの団体の協力をするに当り、皆様の参加ご協力お願い致します。まず1つ目に赤い羽根共同募金への協力、2つ目に市民植樹祭への参加、3つ目に北海道グリーン作戦への参加、4つ目にボーイスカウトへの援助とありますが、今のコロナの状況によりまして、この開催がどうなるか分かりませんが、その時は皆様のご協力を頂ければと思っております。1年間宜しくお願い致します。

柏尾国際奉仕委員長

国際奉仕はロータリー活動を通じて国際理解、国際親善、国際平和に寄与することが大きな使命でございます。しかしながら新型コロナウイルスの影響で、国際社会との関わり方というのが今非常に問われています。そこはしっかりと考えながら活動して参りたいと思っております。先が見えない状況ではございますが、会員の皆様、そして米山記念奨学会ロータリー財団のご協力を得ながら、一つでも国際奉仕が出来るように努めて参りたいと思っております。1年間どうぞ宜しくお願い致します。

帰山青少年奉仕委員長

私が受け持つ委員会ですが、石川委員長率いるローターアクト委員会を受け持たせて頂きます。皆様もご存知の通り、ライラセミナーそしてローターアクトの皆さんの人材育成を担当して参ります。コロナウイルスの影響で事業等縮小、自粛になっておりますが、当委員会でも青少年育成という部分で出来る範囲で活動していきたいという風に思います。また地区の方にもライラセミナー、ライラ委員会の方に Outreach させていただきますので、そちらの方も出来る限り全力を尽くしていきたいと思っておりますので、1年間どうぞ宜しくお願い致します。

中村SAA

先程会長の方針にもございました、ロータリーの大本は例会であって最重要であるというお話を頂きました。そのような会長方針のもと、魅力的で楽しい例会になるように1年間務めさせていただきます。3つ方針を掲げさせていただきます。親睦そしてプログラム委員会と相談しながら、より良い会場作りを行っていきたくと思っております。2つ目、会員相互の親睦が深まるように席替えを適宜行っていきたくです。3つ目、ゲストそしてビジターへの心遣いに配慮していきたいと思っております。コロナの影響で、今8テーブルですが、来週8～9人入って来ることによって、増やさなくてはならないのかなという風に思っております。その辺は柔軟に対応して、皆様にご協力をお願いしたいと思っております。1年間どうぞ宜しくお願い致します。

金田会計

3年目に突入いたします。何とかこの2年間を通じまして、この当クラブのお金の流れがやっとならないう所でございます。今年度も会長、幹事、そして各委員会の委員長さんの活動方針を盛り込みました予算が策定されてございますので、会計と致しましてはこの予算に基づきまして厳正に資金管理をしていきたいと思っておりますので、1年間宜しくお願い致します。

出席報告 田巻出席委員長

出席報告	例会日	会員総数	出席免除	総出席計算数	例会出席免除者	事前メークアップ	事後メークアップ	確定計算出席数	出席率
計 算 式		A	B	C	D	E	F	C+E+F	$\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$
本日	7/1	52	7	43	3	-	-	-	89.58%

【次回7月15日】 グループ談議【1】 「コロナ禍の中で考えたこと」

編集後記 新体制下での初例会でした。ロータリーの上質を目指し、例会を盛り上げていきましょう。(A.K)

2020～2021年度 北見R.C.活動方針

ロータリーの上質を目指しましょう

2020～2021年度 北見RC

●会長/岡村 金司

●幹事/小池 康幸

●週報編集/川上 明人

ロータリーの定義

ロータリーは、世界中の事業および専門職務従事者からなる国際的組織で、人道的奉仕活動を行い、あらゆる職業における高い道德的水準を奨励し、世界中で親善や平和を築くために助力しています。